



新幹線の窓から臨む長沼地区の景色【日本 長野】

本号の記事

- **日本**

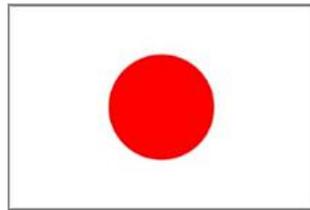
- ▼長野：長沼地区復興まちづくり支援一ステップ4「課題の深堀とまちの未来像」へ

- **フィリピン**

- ▼JICA草の根事業「中部ビサヤ地方における学校防災強化・推進事業」の開始

- **ミャンマー**

- ▼子どもたちの教育継続支援の実施とご協力のお願い（継続）



日本

▼令和元年東日本台風（19号）による被災地の復興まちづくり支援を展開しています。

キーワード：よりよい復興、まちづくり

※本活動はジャパンプラットフォーム並びに長野市による支援により実施しています。

長野：長沼地区復興まちづくり支援一ステップ4「課題の深堀と、改めて考えるまちの未来像」へ

令和元年東日本台風（19号）によって甚大な被害を受けた長沼地区では、まちづくり委員会が発足し、現在まちづくり計画「「ホームタウンながぬま」の策定・改訂が進んでいます。SEEDS Asiaは長野市と共にONE HEARTの一部としてまちづくり委員会のサポートをしてきました。

前号で紹介した、まちの魅力や課題をリストアップし4分類36項目にカテゴリー化したものをベースに、11月～12月にはまちの未来像（ビジョン）の策定に向けた、まちの根本課題の深堀と目指すまちの姿を見出すための分析作業のお手伝いをしました。具体的には、要因分析のツールとしてProblem treeを用い、問題となっている事象の原因と結果をまとめ・分析していく作業をおこなうことで、取り組むべきまちの「そもそも」課題を見出してもらう、

というものです。次に、社会課題を解決した先にある「目指したいまちの姿」について意見を収集し、KJ法で分けながら、柱となっていく未来像を打ち出していく作業をおこないました。出てきた未来像の最上位となるキーワードは「つなぐ・つながる」という言葉で、自然・産業・暮らし（自然資源－社会資源－経済資源－人的資源）のつながりはもちろん、まちの持続性という意味のつなぐ、大人（高齢者も）－子どもの世代のつながり、過去（歴史）－未来という時代のつながり、復興道路－堤防県道化－アップルラインという道路のつながり、被災－防災という転換としてのつながり、内の人－外の人（交流人口・関係人口）や長沼（内）－他地区（外）という関係性のつながりの拡大など、ソフト面もハード面も未来の長沼を示すキーワードとして抽出されました。

さらに、「国道18号線（通称アップルライン）の除草がされていない」という課題に対し、まちづくり委員会では社会実験としてまちづくり委員会で除草作業に取り組む事例や、世代間交流の機会としてしめ縄づくりを行うなど、社会実験としての活動も見られました。



フィリピン

▼台風22号 ライ（現地名オデット）による被災児童・生徒の教育機会の確保に向けた支援を展開しています。

キーワード：防災教育の推進、防災の担い手育成、防災管理体制強化・促進

※本活動はJICA草の根技術協力事業（地域活性化型）の支援により実施しています。



中部ビサヤ地方で防災推進計画を持続的に推進・展開する学校防災強化・推進事業を開始しました！

2013年の超大型台風ヨランダ（国際名：ハイエン）から、フィリピンでは、I. 学校施設の建築物の強化、II. 学校防災管理体制の強化、III. 防災教育の強化、という3つの柱によって構成される「学校安全のための包括的フレームワーク：包括的学校防災」の実践的なモデル確立と、その実施を支える行政の体制強化の必要性が明らかになりました。

そこで私たちは、阪神・淡路大震災を教訓にした豊富な学校防災の経験を持つ兵庫県教育委員会と協働し、まず柱 III. 防災教育の強化に関する事業「セブ州における地域との連携による防災教育の技術移転事業」を2014年11月から2017年3月の期間で実施しました。さらに、2017年4月からは柱 II. の学校防災管理体制の強化へと移行し、「セブ州における学校の防災管理推進支援事業」を実施し、学校と地域との協働による防災体制の強化を図りました。

これらの成果を踏まえて、中部ビサヤ地域全域で持続的に現地の教育省が防災推進計画を展開できるように、「中部ビサヤ地方における学校防災強化・推進事業」を2022年11月より開始しました。過去の事業で展開してきた防災教育と防災管理を一体化させ、過去の災害や地理的条件などの地域固有性を踏まえつつ、これからの気象リスクに備えるトレーニングを第7地方全体に拡大・普及していくというものです。具体的には、1. 教育省第7地方事務所内の持続的な防災人材育成制度の設計、2. 防災人材育成トレーナーの研

修、3. モデル校への研修実施（2の人材育成トレーナー研修の一環としてOJTを実施）、1～3を踏まえて、教育省第7地方事務所の学校防災強化・推進計画の作成・共有を約3年間で実施していくことを予定しています。

11月には早速事業開始時のベースライン調査を開始すると共に、2023年1月のキックオフワークショップへの準備・調整をおこないました。これから新メンバーを加え、現地のダイナミックな動きをこれからお伝えできればと思います。

フィリピンの災害リスクと重点課題：

フィリピン共和国は毎年 20以上の台風に見舞われるとともに、環太平洋火山帯の真上に位置する島嶼国です。気候変動を含む要因により自然災害のリスクが年々高まっている一方で、未発達な都市計画に基づいた開発によりインフラは整備されておらず、洪水や土砂災害の被害も甚大化しています。2010年には同国で「防災法」が制定され、教育省含む行政機関による防災管理部署の設立が義務となったほか、2015年には教育省単独でも行政から学校単位に及ぶまでの防災体制の強化が法律として定められました。

法整備が進む一方、特に学校レベルでの防災への取り組みにはまだまだ時間が掛かると見込まれています。学校防災の強化においては国際的な「学校安全のための包括的フレームワーク」が採用されており、I. 学校建物の強化、II. 学校防災管理体制の強化、III. 防災教育の強化、という3つの柱で推進されています。



ミャンマー

▼複合的リスクの中にある児童の教育機会の確保に向けた支援を開始します。

キーワード：被災地への緊急支援（個人寄付・団体寄付募集）



子どもたちへの教育継続支援実施と協力をお願い（継続）

ミャンマーでは、コロナ禍と政情不安の中、約2年間にわたり学校が閉鎖していました。このままでは、貧困の深刻化など、潜在的な社会課題が大きく膨らみ、より災害に脆弱な状態に陥ることが懸念されます。

長期的な視野に立ち、ミャンマーの未来と「学びたい」という子どもの希望を、温かいお気持ちで支えてくださいますよう、どうぞ、皆様お力添えの程、宜しくお願い申し上げます。

[詳細記事はこちら](#)

バックナンバーを読む

アジアの防災・被災地の復興を応援しませんか

SEEDS Asiaの活動は、皆さまからのご支援によって成り立っています。

寄付金は、SEEDS Asiaの活動全般へのご支援として、アジア各地での環境・防災、被災地の復興に向けた活動に活用させていただきます。

尚、弊団体は認定NPO 法人格の交付を受けており、個人・法人からでも

ご寄付額に応じて税法上の優遇措置（税額控除対象）を受けることができます。

皆さまからのあたたかいご支援・ご協力をお願い致します。

▼緊急支援に賛同する

銀行振り込みの他、クレジットカードによるオンライン決済、携帯電話料金との同時引き落としも可能です。ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

銀行振込

三井住友銀行 岡本支店
口座番号：普通 0571188
口座名義：特定非営利活動法人SEEDS Asia

郵便振込

口座番号：00960-7-207240
口座名義：特定非営利活動法人 SEEDS Asia <トクヒ> シーズ アジア

オンライン決済

下記のロゴをクリックしていただくか、こちらの日本財団による [CANPAN](#)（オンライン決済のページ）、あるいは [ソフトバンクのサイト](#)にてお願い致します。

注：決済システム上、領収書（税額控除対象証明書）の発行が時期によってはご寄付から約1か月後となりますこと何卒ご了承ください。

尚、ソフトバンクサイトでのご寄付につきましては、**自動的に匿名扱い**となってしまうこと、何卒ご了承くださいませ。



つながる募金

賛助会員・インターン・ボランティア・ を募集しています！

▼賛助会員になる

SEEDS Asiaは賛助会員(一口3,000円)を募集しております。毎月のニュースレターの他、SEEDS Asiaが主催する様々なイベントへのご案内や特典、実施国の情報等を受け取ることができます。

▼正会員になる

防災支援に関わる技術や専門性、活動を通じた支援が可能な方は正会員(一口10,000円)となっただき、緊急支援調査チームや防災啓発イベントの運営をお手伝いください。

▼イベントに参加する・講演会の実施

国内においても、防災キャンプや講演会、啓発イベントなど災害に負けない人づくりの支援を実施しています。講師派遣も行っておりますので、ご検討いただける方はrep@seedsasia.orgまでご連絡ください。[過去のイベントはこちら](#)

▼インターンになる

国際協力や環境問題の改善、防災教育に興味があり、活動を共に支えてくださる方々を歓迎しております。是非ご連絡お願いします！

▼ボランティアをする

イベント活動や翻訳などのお手伝いをしていただける方を募集しております。SEEDS Asiaに興味を持っていただいた方、環境問題や自然災害・防災教育などに興味を持たれている方は、是非ボランティア登録を行ってください。翻訳が必要になった時やイベントの実施に合わせて随時事務局からご連絡致します。



ニュースレターは会員の皆様その他、関係者の皆様、スタッフと交流させていただいた皆様にお送りしております。ご変更の場合は、お手数ですが本メールまでご返信ください。

認定NPO SEEDS Asia 日本658-0072 兵庫県神戸市東灘区岡本1-7-7-307 TEL 078-766-9412

[配信解除](#) [配信設定を変更](#)

今すぐ無料でEメールを送信

HubSpot